

あおぞら



撮影：岸川博紀医師

医療理念

1. 医療の原点に立った心温まる医療
【Humanism】
2. 高度医療の提供
【High Level】
3. 職員一同連携し仕事を通じての
人間的成長 【High Growth】

目次

理事長あいさつ	2
連携病院のご紹介	3
NEW FACE	4
心不全チーム勉強会のおしらせ	5
5時間リレーマラソン	6
薬薬連携の会	7
腎臓病教室のご案内	7
外来週間診療予定表	8

医療法人

ごあいさつ

理事長

大坪 俊夫



平昌オリンピック、パラリンピックの、熱くさわやかな冬の祭典は終わり、様々な感動を私たちに残してくれました。フィギュアスケートの羽生選手の活躍、スピードスケートの高木姉妹、小平選手の活躍、一生懸命努力したことは報われることを改めて教えられた気がしました。我々も彼らのひたむきに努力する姿勢を参考に、日々の生活に生かしていきたいものです。

寒かった冬はいつの間にか過ぎ、今年は早めの春を迎えて、もう新人を迎える季節になりました。新人の皆さんには、早く仕事に慣れて一人前の医療人として自立できることを期待しています。一方、迎える職員は自分が入職した時の気持ちを思い出し、新人の気持ちをくみ取って導いてください。

昭和54年にこの地に開設して早や39年が経ちましたが、地域の方々や地域の諸先生、あるいは職員の皆さんに支えて頂いたおかげで、ここまで成長することができました。多くの方々から受けたこれまでのご支援に厚く感謝致します。病院は、そこを利用する患者のものであり、そこで働く職員のものであります。その病院が良い病

院であるためには、そこに集う人々が、お互いに尊敬し、思いやり、安心、安全な医療を作っていく姿勢が重要であると思います。組織は現状に満足してしまうと崩壊が始まると言います。流行りのPDCAサイクルを回して、一步一步改善していく姿勢がこれからも必要です。

地域の人口の減少、高齢化が進行していくにつれて、病院を取り巻く環境は今後ますます厳しくなっていくそうです。昨年末には地域医療構想が策定され、これからの病院の方向としては、これまで築き上げてきた特色ある診療科を発展させ、急性期医療を担いつつ、地域包括システムへ貢献していきたいと考えております。

今後も患者さんの声を十分聞き、やさしく、何度でも説明を行ない、患者さんや家族との理解の上で治療を行なう姿勢を忘れない、医療技術の高度化に取り残されることなく患者さんにとって最良の治療を行なえる病院を目指していきたいと思っております。

これからも職員一同力を合わせて、信頼され、愛され、期待に応える病院を目指して頑張りますので、今後ともよろしくごお願い致します。

連携病院のご紹介

みきクリニック



こんにちは。この「あおぞら」の紙面をお借りして紹介をさせていただきます。みきクリニック院長の杠葉美樹(ゆずりは みき)と申します。

みきクリニックは横尾口～横尾中央バス停の中間地点のバス通りにある泌尿器科をメインとしたクリニックで、昨年9月に開業致しました。

泌尿器科と聞いても「どんな症状があって受診するところ?」と思われる方も多くいらっしゃるでしょう。

ちょっと挙げてみると・・・おねしょやおちんちんの皮の腫れ、尿道の痛みや排尿時痛、包茎、玉の腫れ、玉がない、血尿、頻尿、勃起不全、残尿感、外陰部の痒み、尿の出しづらさ、尿漏れ、性行為痛・・・などなど上げればキリがありませんが、いわゆるシモの悩みであり、こんなことで病院に行くものかしらと一人で悩まれている方もいらっしゃるようです。

受診される方も、「勇気がいった。」「決心してきた。」などの言葉を用いる方がいらっしゃいます。「どこに行ってもいいかわからず悩んでいたけど、受診してよかった。」「もっと早く来ればよかった。」と言って頂けることもあり、本当にうれしく、泌尿器科医になってよかったなど改めて感じます。また、私は女性ですが、男性看護師が常勤でおりますので男性も話をしやすいと思います。



当クリニックには超音波検査、膀胱尿道内視鏡検査機器、尿の勢いを測定できるトイレ、保険外診療ですが、加齢やホルモン治療で薄くなってしまった膣の粘膜を若返らせるレーザー機器を揃えております。もちろん当クリニックでの治療で効果がない、あるいは手術が必要と判断する場合は光晴会病院を始めとする連携病院へご紹介させて頂いております。

ただの頻尿と思っていた患者さんに膀胱がんが見つかったということも珍しい話ではありません。中には「疲れると血尿が出る。」という都市伝説(全くの嘘でもありませんが。。)を信じて血尿を放置していた方もいらっしゃいます。「がん」がどこかにできていても、初期は痛みを伴わないことがほとんどです。開業して改めて検診の大切さを感じたため、特定検診も行うことができるように致しました。

地域の皆様の健康に少しでも貢献できるよう、自分にできることを精一杯やって参りたいと思います。よろしく願い致します^^。



みきクリニック

〒852-8065 長崎県長崎市横尾1-10-3
TEL 095-801-2900 FAX 095-801-2903

	月	火	水	木	金	土	日
9:00～12:30	○	○	○	○	○	○	×
14:00～17:30	○	○	○	×	○	×	×

月～土 午前／ 9:00～12:30(最終受付 12:00)
午後／ 14:00～17:30(最終受付 17:00)

木曜・土曜:午後休診

※第4木曜日は全休となります。

休診日 日曜日・祝日・第4木曜日



- ①氏名 ②診療科 ③学会等の資格
④出身地 ⑤趣味・特技 ⑥自己PR

医師



- ①宮副 由梨(みやぞえ ゆり)
②内科(消化器)
③日本内科学会認定内科医/日本消化器病学会専門医/日本肝臓学会専門医
④長崎県
⑤旅行
⑥健康な生活をサポートできるように努めていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



- ①田中 史朗(たなか しろう)
②外 科
③日本外科学会外科専門医
④長崎県
⑤ダイビング
⑥山口県での4年の勤務を経て長崎に帰って参りました。早く職場に馴染めるよう努力したいと思っていますのでよろしくお願いいたします。



- ①甲 拡子(きのえ ひろこ)
②外 科
③日本救急医学会認定ICLSコース取得
④福岡県
⑤趣味/ピアノ、映画、絵画など 特技/忘却
⑥今回2回目の赴任となりました。前回にも増して楽しく仕事していきたいと思っています。よろしくお願いいたします。



- ①峯 由華(みね ゆか)
②外 科
③日本外科学会外科専門医
④佐賀県唐津市
⑤読書、旅行、映画鑑賞
⑥人見知りですので、最初は話づらさがあると思いますが、少しずつ慣れていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



- ①迎 洋輔(むかえ ようすけ)
②心臓血管外科
③日本外科学会外科専門医/AHA-BLSヘルスケアプロバイダーコース取得/
AHA-ACLSプロバイダーコース取得
④時津町
⑤ラグビー
⑥心臓血管治療を通じて地域の方々に貢献できればと思います。



今年度もあたらしい仲間が増えました。
みなさんよろしくお願いいたします！

2018年度 心不全チーム 勉強会のお知らせ

慢性心不全看護認定看護師
山本 かおり

超高齢化社会を迎えると共に心不全患者も増加の一途をたどろうとしています。慢性心不全患者は、入退院を繰り返し、心機能低下だけでなく日常生活やQOL低下をきたすことから身体的側面だけでなく心理・認知機能、社会的側面などを含めた多職種による包括的疾患管理が重要となります。当院は、地域の先生方や訪問看護師、ケアマネジャーの方といった地域のメディカルスタッフと連携を図り、情報の共有とセルフケア支援の継続を実施して行きたいと思っています。そこで、地域の方々との顔の見える関係作りとして心不全チームのシリーズ勉強会を開催いたします。たくさんの皆様に参加をお願い致します。

2018年度 スケジュール

場所：光晴会病院8F会議室

時間：17時10分～ 30分～40分程度の講義となります
6月～第3水曜日の開催予定です

お待ち
しております



日時	内容	担当
6月20日(水)	・心不全の病態	武野医師
7月18日(水)	・心不全の検査	武野医師
9月19日(水)	・心不全の栄養について	管理栄養士
10月17日(水)	・心リハにおける運動療法の役割	理学療法士
11月21日(水)	・ASV使用について	臨床工学技士
12月19日(水)	・介護保険について	社会福祉士 (MSW)
1月16日(水)	・心不全の薬剤の効果と副作用	薬剤師
2月20日(水)	・心不全指導のポイント	山本 慢性心不全看護認定看護師

参加申込について：電話にてお申込みいただけます。

医療法人光晴会病院地域医療連携室 TEL：095-857-3563 FAX：0120-573-632

昨年度の心不全勉強会の様子



5時間 リレーマラソン

に参加しました

中材手術室 平野 竜成



2月18日、長崎県立運動公園陸上競技場にて開催された、5時間リレーマラソンに今年も当院で参加しました。

去年は天候に恵まれず、雪と闘いながらのマラソンでしたが、今年は最高のマラソン日和となりました。

5時間リレーマラソンとは、その名の通り5時間ひたすら走り続ける競技です。しかし1人ではなく、約10人でチームを作り、タスキを繋いで5時間を走りきる競技です。今年353チームの参加があり、当院は20人も集まり2チーム作ることができました。Aチームは普段走り慣れた人を集め上位を目指し、Bチームは順位を気にせず、自分のペースで和気あいあいと走り、5時間という長いゴールを目指しました。

なかには、仮装をして走るチームも多くあり、ユーモア大賞を目指し白熱した仮装バトルも繰り広げられていました。大会ゲストとして、お笑い芸人のトータルテンボスが来ており、オモシロ仮装をしたチームは、トータルテンボスからインタビューされ注目を浴びていました。スタジアム外には、ぜんざいや、マッサージのサービスなど、その他にも多くの出店があり、参加者だけではなく応援に来てくれた方も楽しめるお祭りのような大会でした。

結果はAチーム45位、Bチーム254位と、それぞれが力を発揮し、無事に走りきる事ができました。一緒に走りきったことで、達成感と共に友情が芽生え絆も生まれました。

マラソンという競技は一見きつそうに見られがちですが、完走したときの喜びは別格です。皆さんも参加されてみてはどうでしょうか。



薬薬連携 の会



薬剤科では第3回薬薬連携の会(がん薬物療法)を2018年1月31日に、第4回薬薬連携の会(糖尿病療養指導)を2018年3月14日に開催しました。がん薬物療法では岡田院長より講演:「乳癌の治療」、また薬薬連携の相互理解のためのDVD上映と乳がん患者ケア商品の紹介などを行い24薬局31名の薬剤師の先生方にご参加いただきました。糖尿病療養指導では、19薬局27名と8病院20名の薬剤師の先生方にご参加いただき症例検討のグループワークを行いました。各グループでは短い時間ながらも凝縮されたディスカッションが繰り広げられました。

2017年度は計4回の薬薬連携の会を開催することができました。今年度も継続して開催していきたいと思っております。ぜひ多くの皆さんの参加をお待ちしております。

平成30年

腎臓病教室のご案内

光晴会病院では「**腎臓病教室**」を行っております。

当院受診中の患者様・ご家族様はもとより、興味のある方はどなたでも参加できます。尚、会場の都合上、申込みは先着順となっております。

- **実施日**：3月、6月、9月、12月の年4回開催いたします。

平成30年3月3日(土)、6月2日(土)、9月1日(土)、12月1日(土)

- **場 所**：北棟2階 糖尿病センター内 多目的ホール

- **時 間**：10:00から13:00まで(10分前までに受付を済ませ、お待ちください。)

①事前の予約・申し込みが必要になります。開催日の**3日前までが締切**です。

②当日は、総合受付で受付を済ませ、食事代として**500円**をお支払いください。



時間	内容	担当
10:00~10:40	腎臓の働きと腎臓病について	医師
10:45~11:30	腎臓病における日常生活の注意点 透析療法について	看護師
11:35~12:00	腎不全の治療薬について	薬剤師
12:05~13:00	管理栄養士による試食会、 腎臓病の食事について	管理栄養士

- **対象者**：腎不全保存期(慢性腎臓病)の患者様・ご家族様、その他腎臓病に興味のある方。

- **お申込み・お問い合わせについて**

直接のお申し込みは「**総合受付**」にて受け付けております。

TEL、FAXでもお申し込みいただけます。

FAXの場合は、病院ホームページの「申し込みフォーム(PDFファイル)」を印刷し、必要事項を記入後、FAXしてください。

医療法人 光晴会病院 地域医療連携室 TEL:095-857-3563 FAX:0120-573-632

外来週間診療予定表

土曜日は基本、内科は休診ですが緊急のみ当番制で対応します

平成30年4月1日～

		月	火	水	木	金	土
内科	3 診	田浦直太 (消化器)	みやぞえ ゆり 宮副由梨 (消化器)	吉岡正人 (一般内科)	みやぞえ ゆり 宮副由梨 (消化器)	柴田雄一 (一般内科)	心療内科 (午前) 不定期休み
		福田康弘 (消化器)					
	4 診	宮崎健一 (腎臓・一般内科)	柴田龍二郎 (腎臓・一般内科)	福田康弘 (消化器)	大坪俊夫 (腎臓・膠原病)	柴田龍二郎 (腎臓・一般内科)	
	5 診	河野仁寿 (呼吸器)	森川伸雄 (呼吸器)	河野仁寿 (呼吸器)	森川伸雄 (呼吸器)	河野仁寿 (呼吸器)	
	6 診	和泉元衛 (甲状腺・肥満)	赤星 浩 (消化器)	柴田雄一 (一般内科)	赤星 浩 (消化器)	和泉元衛 (甲状腺・肥満)	和泉元衛 (甲状腺・肥満)
循環器 内科	7 診	武野正義	石崎正彦	(再診のみ)	武野正義	石崎正彦	
心臓血 管外科	8 診	(新患紹介) 蒲原啓司	(新患紹介) むかえ ようすけ 迎 洋輔	(新患紹介) むかえ ようすけ 迎 洋輔	(新患紹介) 古賀秀剛	蒲原啓司	古賀秀剛
泌尿 器科	9 診	山下修史	堀 建夫	山下修史	大学医	堀 建夫	緊急症例のみ
外科	10 診	岡田和也	岡田和也	大学医	進 誠也	進 誠也 (おなかのヘルニア) (脱腸) 専門外来	隔週 岡田和也 たなかしろう 田中史朗
	11 診	岸川博紀	きのえ ひろこ 甲 拡子	岸川博紀	岸川博紀	たなかしろう 田中史朗	
				たなかしろう 田中史朗	みね ゆか 峯 由華	吉本浩 (形成外科)	
【午後】 14:00 ↑ 16:00	3 診			吉岡正人 (一般内科)	吉岡正人 (一般内科)		
	4 診		大坪俊夫 (腎臓病専門疾患)	宮崎健一 (腎臓病専門疾患)			
	8 診		第1.3.5週 13:00～15:00 古賀秀剛 (下肢静脈瘤専門)				
糖尿病センター 9:00～12:00		赤澤昭一 有森春香 フットケア	赤澤昭一 世羅康徳 フットケア	赤澤昭一 世羅康徳 フットケア	赤澤昭一 世羅康徳 フットケア	赤澤昭一 世羅康徳 フットケア	

※ 診 療 科 目：内科・外科・泌尿器科・循環器内科・心臓血管外科・消化器科・リウマチ科・リハビリテーション科・呼吸器科・腎臓内科・形成外科・肛門外科・糖尿病内科

※ 診療受付時間：午前8:30より 午前11:30まで ※ 予約制ですので、できるだけ予約をお願い致します。

光晴会病院 地域医療連携室 TEL 095-857-3563 (直通) FAX 0120-573-632 (直通)

(コミュニケーションマガジン) 編集委員

編集・発行責任者：岡田 和也

編集スタッフ：向井(南3階) 山下(北4階) 濱口(外来)

宇土(血液透析室) 平野(中材)

川野(臨床工学科) 吉井(総務課)

医療法人 光晴会病院

〒852-8053 長崎市葉山1丁目3番12号

TEL095-857-3533 FAX095-857-2572

http://www.kouseikai.org/